

発行所

社団法人大阪北区歯科医師会

大阪市北区南森町1丁目4番28号
プールパール南森町205号室

TEL(06)6363-0016 FAX(06)6363-0046

2004年新年号

ほくし

大阪北区歯科医師会は去
る一月十三日大阪東急ホテ
ルに於いて関係官公署およ
び団体、議員の来賓を招き、
平成十六年新年互礼会を開



催した。東郷専務理事の司
会の下、中谷副会長の開会
のことばで始まり、黒川会
長は新年の賀詞と参会への
謝辞を述べた上で、昨年か

平成16年

新年互礼会開催

大阪東急ホテル
3階『松風の間』

H16.1.13



ら、会員が安心して診療に
従事できるように未入会医
療機関への対応、北区独自
の病診連携システムの構築
を目指して活動をしている
ことと、北区のIT化の波
に乗り遅れないよう委員会
を立ち上げてIT化を推進
していくことをはじめ、各
部の意欲的な活動により成
果をあげているので今後も
ご協力をお願いしたい、そ
して、こういう厳しい時代
こそ会員相互が一致団結し
て協力し合うべきことを強
調した。続いて来賓を代表
して岡邦恭大阪府歯科医師
会会長に御挨拶を戴いた。
三輪庶務理事より来賓紹

介の後、川崎治北区長、中
尾昌弘北保健福祉センタ
ー医務保健長、岡村平太大
阪市北区医師会会長にご祝辞を
戴き、荒起秀多北区北薬劑
師会会長の音頭で乾杯して
祝宴に移った。

今年の互礼会は正月らし
い飾りつけとおせち料理風
のご馳走と食器をそろえた
恒例の趣向が好評を博した。
最後に大西副会長の閉会の
ことばでお開きとなった。
尚、来賓各位は次の通り
であった。(順不同 敬称略)
岡邦恭(府歯会長)、太田
謙司(府歯専務理事)、神
馬知明(府歯常務理事)、
野淵秀孝(府歯連盟理事長、
水沼和夫(府歯連盟常務理
事)、橋本収(国保組合専
務理事)、中山泰秀(衆議
院議員)、京極俊明(大阪
府会議員)、田中ゆたか(大
阪市会議員)、小玉隆子(大
阪市会議員)、美延映夫(大
阪市会議員)、川崎治(大
阪市北区長、中尾昌弘(北
区保健福祉センター医務保
健長)、橘多加男(北消防
署長)、岡村平太(大阪府
北区医師会会長)、荒起秀
多(北区北薬劑師会会長)、
藤原俊彰(大阪府歯科技工
士会副会長)、小高則子(大
阪府歯科衛生士会会長)、
大野公子(大阪府歯科衛生
士会北支部副支部長)

パノラマ

◎平成十六年、新
年明けましておめ
でとつ、ごいいます。
本年も表題どお
り『ほくし』の会員
のため又、対外情報
誌として充実の紙
面を作ることを目標にしたい。

◎一月十三日、東急ホテル
において大阪北区歯科医師
会新年互礼会が開かれた。
黒川会長は挨拶の中で未入
会会員への呼びかけやIT
化推進の姿勢などに並立し
て、病診連携を北歯が独自
で、システム構築を図るこ
とを表明された。
◎昨年には、医療管理部を
窓口北区内の三病院歯科
部長と懇談会が開催され、
相互の問題点を含めて意志
疎通と交流の場が合意された。
◎一月二十四日に放送され
たNHKBSフォーラム『こ
こまできた未来医療』の内
容で「病診連携」が取材さ
れていた。千葉県東金地区
でのネットワークシステム
が構築され、基幹病院と診
療所、薬局等の統一カルテ
の利用など、ITとの関連
も提案されていた。
◎北区歯科医師会が中心に
独自のネットワークにより
地域住民への歯科医療のモ
デルケースともなるので会
員のより一層の理解とご協
力を求めたい。

年頭所感

大阪北区歯科医師会

会長 黒川 森夫



明けましておめでとうございます。

先生方にはご家族お揃いでお健やかによい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、平成十四年度第二回通常総会において、会員の皆様方の温かいご理解により四たび会長に選出していただき早や九ヶ月が経過致しました。そして私のスローガンとして年度初めに次の五項目を掲げさせていただきます。

- 一、執行部一丸となった会員の方々のための円滑な会務運営。
 - 一、明るく、活気ある歯科医師会の推進
 - 一、会内融和
 - 一、伝統の継承
 - 一、対外との緊密な連携
- 以上の事柄を念頭におき、新執行部と共に意欲と情熱

でもって会務に携わってまいりましたが、お陰さまでこれまで諸事業大過なく進めさせていただいておりますことを役員一同心から感謝致しております。

さて、昨年の五月総会の席上、当会が抱えていた財政難についてご出席の皆様から温かいご理解を頂きましたことを改めてお礼申し上げます。引き続き執行部としましては、最近急増する未入会医療機関への積極的な対応、将来を見据えたIT研究会の発足、当会内での病診連携体制への組織作り等々諸問題解決に向けて積極的に行動しております。

昨年は、医療制度改革の嵐が更に勢力を増し、とくに四月からの被用者保険本人三割負担実施は国民の受診意欲を抑制すると同時に医療機関の経営基盤を根底からゆるがす結果となり、当会にもその影響が顕著に現れました。今年もまたそのような傾向に拍車がかかり、今年四月の診療報酬制度として私共の意向が反映ないまま実施されることが予測されております。

常々申しておりますように、このような時こそ北区

歯科医師会伝統の「和を以て貴しと為す」の精神を

旗印に、会員相互が一致団結し、協力し合い、助け合い、知恵を出し合うと共に、引き続き府歯科医師会のご指導を仰ぎながら、正しい時代認識のもとに行動すべきであります。とくに、今年四月から府歯科医師会によって具体化される夜間緊急歯科診療についてその意義を充分理解し、全面的に協力していかなければならないと思っております。

私共執行部は、以上のことを念頭にだいて更なる意欲と情熱を燃やして会務運営に当たると共に、区内での行政、医師会、薬剤師会、そしてデンタルファミリーである歯科技術士会、歯科衛生士会、更には関係団体の方々とともにこれまで以上に連携を密にして、地域歯科医療発展のために全力を注ぐ覚悟であります。どうぞ本年も旧に倍するご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

最後に、今年こそよい年になりますことを心から念願致しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

年頭所感

大阪府歯科医師会

会長 岡 邦恭



明けましておめでとうございます。会員の皆様方と、ご家族にとつて新しい年が豊かで佳き年となることを心からお祈り申し上げます。

アメリカでの同時多発テロやアフガン戦争の傷もまだ癒えぬ中で、昨年もイラクでの戦争が行なわれ、それに端を発したテロが泥沼化するなど暗い世相が続きました。暴力が暴力を生むという負の連鎖は、力を以って制圧することが、いかに無意味で不毛なものであるかと言うことを教えています。国際紛争は平和的な話し合いの中で解決する姿勢が必要であり、武力行使は絶対に行なわないと言う強い平和への意思が求められています。憎しみ、しか生み出さない悲惨な戦いが一刻も早く終焉を迎え、銃声が変わって人々の楽しい語らいが世界に溢れる日の到来を待ち望んでいます。

日本では自衛隊のイラク派遣問題や総選挙などに紛れてはいますが、医療制度の改善が深刻で暗い影を投げかけています。一昨年の高齢者の定率一部負担、昨年4月からの被用者保険本人3割負担は地域の方々を受診意欲を大きく損ない、同時に甚大な被害を医療機関に与えています。このままの状態では国民皆保険制度は崩壊の道を辿るのではないかと危惧致しております。かけがえの無い生命と健康を護る医療や医療制度を有名無実にさせないために、我々はあらゆる努力を払わなければならないと思います。

さて、私は昨年の新年互礼会で府民のニーズである夜間緊急歯科診療システムの構築を全国に先駆けて大阪の地から発信したいと申し上げました。底の見えない不況が続く中で、医療や年金などの社会保障が後退を余儀なくされているのが現状です。かかる時期に、大阪府歯科医師会として夜間緊急歯科診療システムの構築を成し遂げることは大きな意義を持つものと考えます。夜間に耐えがたい疼

痛に襲われている方々に手を差し伸べ、その激痛から解放させることが出来れば、我々にとつても、この上ない喜びであり、歯科医療人としての使命を果たせるものと考え、府歯の総力を上げて、引き続きこのテーマに取り組みたいと考えております。

社会保障を強引に切り捨てる国の施策は、将来への不安と失望感を増幅するばかりです。この混沌とした時期に府民の安心の醸成に力を注ぐことが出来れば、患者、府民の私たちに對する評価も大きく変わるのではないのでしょうか。我々が地域に役立つと言う喜びを胸に、プロフェッションとしての使命感をさらに高めて行けば、国民の歯科医療への信頼は篤くなり、大きな期待に繋がります。ひいては歯科医療の価値観を高めることになると思っております。そして、正にそのことが公益法人である社団の会員の自信となり、連帯感を強め、会員が心をついて困難な時局に立ち向かう活力となり、新たな展望を切り拓く源になるものと確信いたしております。多くの厳しいテーマが横たわつてはいますが、夜間緊急歯科診療の一日も早い実現に向け邁進することを誓い申し上げます。年頭の所感といたします。

新年のご挨拶

北区長 川崎 治



新年あけましておめでと
うございます。皆様方には、
すがすがしい新春をお迎え
のことと、心からお慶び申
上げます。

旧年中は、黒川会長様を
はじめ、会員の先生方には、
区政の各般にわたり、格段
のご支援、ご協力を賜りま
したことに、厚く御礼申し

あげます。

また、「みんなの健康ま
つり」や、各地域で実施し
ております「ふれあい喫茶」
での歯科相談など、地域住
民の健康保持に多大なご尽
力をいただいておりますこと
に心から感謝を申しあげ
ます。

さて、区役所では、昨年
春に保健・医療・福祉部門
を統合し、新たに「保健福
祉センター」として、総合
的なサービスを開始いたし
ております。

少子高齢化が急激に進ん
でいる現在、住民の皆さん

新年のご挨拶

北区保健福祉センター
医療保健長 中尾 昌弘



新年あけましておめでと
うございます。北区歯科医
師会の皆様方におかれまして
は健やかに新春をお迎えの
ことと心よりお喜び申しあ

げます。

旧年中は黒川会長をはじ
め会員の先生方には保健事
務全般にわたり格段のご支
援ご協力を賜わり、また地
域歯科医療にご尽力をいた
だいておりますことに厚く
お礼申しあげます。

さて保健センターでは、
昨年四月には、本格的な高
齢社会にむけ、総合的にサ
ービスを提供できる体制と

の行政、特に保健・医療・
福祉に対する関心が高まり、
市民ニーズもさらに多様化
してきております。

誰もが、健康でいきがい
のある社会、安心して暮ら
せる、ぬくもりとふれあい
のあるまちづくりの実現に
むけて、さらなる市民サー
ビスの充実に、今まで以上
に努力してまいりますので、
今後とも、皆さま方の温か
いご理解とお力添えを賜
りますようお願い申しあげ
ます。

大阪北区歯科医師会の一
ますますのご発展と、皆様
方のご健勝ご多幸を祈念い
たしまして、新年のごあい
さつとさせていただきます。

して保健と福祉の統合が実
施され、大幅な組織変更と
ともに新たに保健福祉セン
ターと名称も変更してあり
ます。より一層の市民サー
ビスの向上に努め、健康で
明るい市民生活の向上にむ
け取り組んでまいれる所存で
ございますので、今後とも
皆様方の温かいご理解とお
力添えをお願い申しあげま
す。

最後に、大阪北区歯科医
師会のみますますのご健勝と
ご多幸を祈念いたしまして
新年のご挨拶いたします。

申年年男

明治 41年
昭和 7年
19年
31年
43年



感謝

1班 東郷 達夫
(昭和19年9月14日生)



歯科医療に携わり約36年
間が過ぎようとしておりま
す。地方の片田舎から18才
のとき来阪し生活、勤務医、
開業と42年間の年月を大阪
で根付くとは当時夢にも思
わなかった。この年月にか
と苦勞もあつたが、子供たちも
無事社会人として巣立ってい
きました。また歯科の道を
順に歩めたのも北区歯科医
師会の先生方をはじめ歯科
界の先輩、後輩の力添えや、ス
タッフや家族協力の賜であり、
あらためて感謝の意を新た
にするところです。今後の生
き様として、健康に意し、決
して大きなことは出来ない
けれど今まで授かった恩を
少しでも還元し、慎ましく
か過ごしたいと思ひます。

年男

7班 吉田 功
(昭和19年11月24日生)



「世の中は三日見ぬ間の
桜かな。」どこかの偉い先人
が、申されたそうですが私
も南森町に開業して早や30
年。今年は還暦と相成りま
した。自分では一向に60代と
いう実感がわかず鏡に写る
薄さを増す頭と孫達の成長
に無理やり我年を納得させ
られています。振り返れば我々
の年代はただただがむしゃ
らに突っ走って来ましたが氣
がつけば家人にはシャレを親
父ギャグと言われて徐々にゴ
ルフの回数も減ってまいりま
した。「守るも攻めるも」と
申しますがその時期に惑う
年でもあります。甲申年甲
とは暦学では物の始まりと
か。ともあれ又一年新規巻
直しで健康に留意し「前進」

年男

13班 吉川 与司雄
(昭和19年8月4日生)



新年あけまして、おめで
とうございます。
北区で開業致しまして、
早三十三年が経ちました。
自分としては、益々嫌な年
代に入ってきたと思える今
日この頃でございます。人は
「年輪を重ねる」と言います
が、僕は常に若々しく我武
者羅に走っている自分でいた
いと思っております。しか
し、この頃は、平々凡々と毎
日が過ごせたらそれも良し
と思う自分が変わってきた
のが情けなく感じられます。
仕事も諸先輩方を拝見し
ていますと、「七十五才頃
まで頑張れるのかな」と思
い、考えさせられます。
還暦を迎える年になりま
したので、これからは気持
ちを新たに、仕事はもち
ろん、趣味の方にも楽し
く充実した日々を送れるよ

うに頑張つて行きたいと思
っています。
最後になりましたが、北
区の諸先生方の御健康と御
活躍を、心よりお祈り申し
上げます。

人生の勝者めざして

14班 神馬 知明
(昭和19年1月27日生)



子供の頃、赤いちゃんち
やんこ着たおじさんを見て、
ものすごく大人を感じた。
今、自分がその歳になって、
なんと私は未熟なんだろう
と自戒の毎日である。

人は、この世に生を受け、
死ぬまでの時間を、何に、
どう使ったか、その質が大
事だと思っている。それを
念頭に置いて生きてきたつ
もりだったが、そうなっ
ていないのが現実である。

ある、精神科医がこんな
ことを言っている。

「我々の一生は一つのお芝居に
たとえることが出来る。いつ
の日か、そのお芝居の幕が下
りる時、「嗚呼!! 良いいお芝居
だったなあ」と思えた人こそ、

人生の勝者である」と。

人生80年、60歳は人生ドラ
マの最終章の幕開けとなる。
さあ、人生の勝者を目指して
一日一日を大切に生きていこう。

年男

7班 金田 龍洙
(昭和31年12月18日生)



明けましておめでとようご
ざいます。今回で入会以来二
度目の年男になりました。
前回の年男になった年と今
年と比べると私達の歯科界
は暗いムードがいっぱいだと
思います。でも各自努力して
この次の年男に当たる年
にはよくなることを祈ります。

年男

9班 阪田 和夫
(昭和31年4月8日生)



『龍翔鳳舞』(りゅうしょう
うほうぶ)。最高のめでた
さを表現する言葉です。

一回目の年男。少し早い
反抗期をむかえ、まわりの
友人から「おまえの親は歯
医者やから継ぐんやろ」と
言われるのがイヤで、自分
では「決して歯医者になん
かなるものか」と思ってい
た時期。

二回目の年男。そんな反
抗期を巧みにかわされ歯科
大へ。そして国家試験とい
うプレッシャーを感じなが
ら無事合格。まだ半人前と
いう事もわすれてこれから
の未来に前途洋々。希望に
満ちていた時期。

三回目の年男。もう二
三年、生まれるのが早けれ
ば善しも悪きも少しはバブ
ルというものを経験して、
泣くか笑うか。幸か不幸か。
私の憧れの先輩はちょうど
ひとまわり上の年男。仕事
に趣味に充実した人。これ
こそ私の憧れ。

四回目の年男。そんな夢
も現実はいまの頃にはな
く、歯科医としての旬の時
期(?)を満喫しながら、
憧れの先輩はとみれば、ま
すます磨きをかけ旬を通り
越し達人(?)となり様。
そこでひとこと助言をいた
だくことに。するとたった
ひとこと『一日一生』この

言葉どこかで聞いたような。

そう、干日回峰行者、酒井
雄哉阿闍梨のことば。一日
一日を一生のごとく無事に
過ごし、平凡こそ真の姿。

さて次回の年男ではいつ
たいどんな心境になってい
るやら。《人生五戒》

○おこるな ○いばるな
○あせるな ○くさるな
○まけるな

最後になりましたが、会
員のみなさまには、よき年
になります様、歴史ある北
区歯科医師会のますますの
発展をお祈り申し上げます。
合掌。

48歳の手習い

11班 大多和 寛
(昭和31年1月20日生)



気がつけば僕も50の手前。
つくづく年を取ったものだ
と考えさせられる。これを
機に何かにチャレンジしよ
うと思案の末、健康増進の
ため、みなさんおなじみの
ゴルフに手を染めてみるこ
とにした。初めてやったは
いいが何度も打ち直しの上、

グリーンの上を右往左往、
気が付けばスコア145。

いつになったらメンバーに
馬鹿にされなくなるのか見
当がつかないが、やると決
めた以上頑張ってみようと
決意した。次の年男の時には、
いくらで回れるようになっ
ているのか、内心楽しみに
している。プロの先生方、
いろいろご伝授ください。

年男

12班 辻 一郎
(昭和31年7月6日生)



明けましておめでとようご
ざいます。

私が生まれてさるの置物
も4回見る事ができました。
久しぶりに見るさるの置物
も長い間眠っていた為、ほ
こりがかぶっています。

前のさる年の時はどんな
年であつたでしょう。か?そ
んな時代のほこりを取りさ
ると、医療関係が年々さむ
くなる時代になりさるもび
つくりしているでしょう。
でも新しい技術・材料の目
覚しい発展にさるもびつく

申年年男会員

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 5班・江藤 治鑑(明治41年6月2日) | 15班・長谷川泰彦(昭和19年1月2日) |
| 10班・西川 亨(昭和7年6月20日) | 16班・松井 孝彦(昭和19年11月10日) |
| 3班・小山 勲男(昭和19年3月3日) | 5班・廣田 克征(昭和31年6月1日) |
| 8班・小林 理作(昭和19年12月8日) | 7班・森川 裕(昭和31年11月25日) |
| 10班・矢追 秀純(昭和19年4月29日) | 11班・清光 義隆(昭和31年1月11日) |
| 11班・高垣健太郎(昭和19年2月1日) | 12班・佐藤修一郎(昭和43年8月14日) |

りしているにちがいないで
す。「見ざる」「聞かざる」
「言わざる」より、見て、
聞いて、話をするさるにな
って行かなければなりません。
今年はどんな年になる
か?楽しみです。
先生方のご支援・ご指導
をいただければ幸いです。
本年もどうぞよろしくお
願いたします。

府歯指導型医療保険講習会

H15
11.20

昨年の11月20日木曜日新阪急ビル12階スカイルームにおいて恒例の府歯指導型医療保険講習会が開催され



ました。会員をはじめ多くのスタッフのみなさんと、160名を超える方々に参加していただきました。

講師は府歯医療保険担当理事の牧野利彦先生です。

北区の講習ははじめてで

「医療保険理事としては大先輩の黒川先生や多くの先輩がいらつしやるので緊張します」とおっしゃっていました。

「口で、細かく熱心にご指導頂きました。

具体的にはかかりつけ歯科医のルールについて、チェックバイトの適応症、GPの新しい解釈、P総診、

8020運動推進支援事業

H15
10.19

10月19日(日)、平成15年度市町村域における「8020運動推進支援事業」を第15回中央区民まつり会場で北区大淀支部と共同で行いました。成人歯科検診の受診率の向上並びに成人歯科保健の向上を目指して、地域に密着した住民参加型の歯科検診や啓発の取り組みを地域独自の工夫のもとでモデル的に推進し、8020の達成を図ることを目

的として、住民に身近で気軽に参加できる形での歯科検診、相談保健指導事業を実施しました。健康展等、健康づくり目的以外の行事の場で実施ということ、当初10月13日(月)の北区民カーニバル会場を予定していましたが、大雨の為カーニバルは中止となり、急遽中央区歯科医師会の御協力で中央区民まつり会場で実施しました。一時は約10

北区みんなの健康まつり

H15
10.18

心豊かに笑顔と健康をテーマに平成15年度北区みんなの健康まつりが10月18日(土)午後0時30分より開催されました。天候にも恵まれ、開場30分前には約200名の行列が出来まし

P継続等について具体的な臨床例をあげてご指導頂きました。

最後に橋本収副会長が医療費抑制の続く昨今、医療保険のルールを充分理解して、請求ミス、請求漏れをなくしていきたいようにご挨拶されました。

(医療保険部・森田耕造)



名の行列ができ、関心の高さを認識しまして目標の100人以上の検診データも確保できました。

(地域医療部・谷口浩康)

新入会員

1班・吉川 貴志

(朝日大・平成8年卒)



(診) 北区中之島三六三三

ダイヤビルF二〇三

電 六四四一五九二

F

(自) 吹田市江坂町五一四一

一六 メゾン緑地三〇一

電 六三八五一八〇

F

(趣味) 音楽鑑賞

5班・廣田 克征

(大歯大・昭和56年卒)



(診) 北区天神橋二二二〇

ワイズビル三F

電 六八八二四一八二

F 六三五四一八四八

(自) 福島区福島三二七一

三九一七〇一

電 六四三三二一六八

F 六四三三二一六八

(趣味) 釣り(磯釣り、ポイント)

フィッシング、投げ釣り

10班・香川 薫

(大歯大・平成15年卒)



(診) 北区曾根崎一六六

コジキビル5F

電 六三二二五五〇〇

F 六三二二五五〇〇

(自) 富田林市高辺台二二

二二二二二

電 〇七二二九一三四〇

F 〇七二二八二八八

(趣味) 日本舞踊

12班・猪木 一雄

(大歯大・平成3年卒)



(診) 北区堂島浜二二二八

堂島アクシスビルB一

電 六三二二五五〇〇

F 六三二二五五〇〇

(自) 芦屋市浜芦屋町六

三

電 〇七二二九一三四〇

F 〇七二二九一三四〇

(趣味) サッカー・テニス・スノーボード、スポーツ観戦

ボード、スポーツ観戦

平成15年度 北歯ゴルフ同好会 秋季ゴルフコンペ成績

RANK	NAME	OUT	IN	GROSS	HCP	NET
優勝	加 納 晴 彦	48	49	97	28	69
2位	大 塚 安 代	50	54	104	36	68
3位	吉 田 皓	40	39	79	9	70
4位	中 村 積 方	46	44	90	20	70
5位	野 口 秀 夫	44	46	90	20	70
6位	三 浦 康 宏	51	48	99	29	70
7位	緒 方 満	52	50	102	30	72
8位	安 田 忠 敬	45	45	90	16	74
9位	黒 川 晃 夫	53	57	110	36	74
10位	大 塚 俊 裕	45	44	89	14	75
11位	長谷川泰彦	43	45	88	12	76
12位	西 川 亨	45	46	91	15	76
13位	安 田 次 代	44	47	91	14	77
14位	石 田 豪	53	49	102	25	77
15位	田 中 康 隆	48	45	93	11	82
16位	矢 追 秀 純	48	49	97	15	82
17位	水 沼 和 夫	56	56	112	30	82
18位	黒 川 森 夫	53	56	109	25	84
19位	大 内 カヨ子	64	58	122	37	85
20位	橋 本 收	47	57	104	15	89
21位	本 手 肇	47	62	109	20	89
22位	中 村 敬 三	58	58	116	23	93
23位	安 田 清 子	67	69	136	39	97

ベ ス グ ロ …… 吉田
 ド ラ コ ン …… 大塚(安)
 ド ラ チ ョ ン …… 加納、中村(敬)
 ニ ア ピ ン …… 吉田、安田(次)、大塚(安)
 大 波 …… 本手
 小 波 …… 西川、矢追、加納
 並 び …… 安田(忠)、水沼、中村(敬)



十一月三日(月)に北歯ゴルフ同好会第二回コンペが行われた。
 大塚俊裕先生のお世話で関西クラシックG・Cにて二十四名のゴルフ好きが集合し、大洞コースよりスタートをした。
 今回は日頃お世話になっている北区北医師会の先生お二人にも参加して戴き親睦を兼ねたゴルフコンペとなった。
 残念ながら天候は雨という事だったが、六位迄アンダーという好スコア

が続出し、大接戦となった。結果前半トップの吉田皓先生が後半伸び切れず、三位となり、実質Vの初参加大塚安代さんが非会員の為二位、結局秋のコンペに強い加納先生が二度目の優勝となった。前回は十九位という事で優勝スピーチでは絶好調でした。
 次回のコンペは平成十六年四月十一日(日)に西宮高原G・Cにて開催予定です。

北歯ゴルフ同好会秋季ゴルフコンペ

H15
11.3



昨年の十二月二十七日(木)天五中崎商店街のネパール家庭料理店「カンティブル」にて会員懇親会が行われました。

会員懇談会

ネパール料理の夕べ

H15
11.27



三十九名の先生方に参加いただきました。
 黒川会長のご挨拶と大塚禮三先生のご発声による乾杯で始まり、卓上には日頃なじみのないネパール料理が並びました。
 一見取っ付き難そうです



が、マイルドな香辛料を効かせた、タンドリーチキン、モモ(蒸しギョウザ)、香ばしいナン、ほどよい辛さの数種のカレー、のど越しのよい地酒チャン等々を皆さん堪能されました。

最後は、奥村理事によるヒマラヤのスライドを見ながらミルクたつぷりのチャイ(紅茶)を飲み、大西副会長様の締めのお言葉で開きとなりました。(福祉)

編集後記

第一六五号「ほくし」を発行できました。平成十六年新年号として、会長挨拶や府歯会長等の年頭所感、年男・互礼会の記事を中心に編集しました。総務や各部の御協力に感謝します。